



福生市の有権者数 (令和7年12月1日現在)	
男	22,972人
女	22,823人
計	45,795人

◆発行：福生市明るい選挙推進協議会・福生市選挙管理委員会

明るい選挙推進協議会 選挙啓発



たっけー☆☆めいすいくん

福生市明るい選挙推進協議会は、民主政治の基盤である選挙が明るく公正に行われるよう、啓発活動に関し総合的な企画並びに推進を図ることを目的としており、選挙時はもとより、各種イベントでの啓発活動や事業等を行っています。

みんなで投票。みんなで参加。
 あなたの一票大切に



桜まつりでの啓発



ほたる祭での啓発



成人式での啓発



七夕まつり民踊パレードに参加

若年層の投票立会人や開票作業等への協力

令和7年に行われた選挙においてご協力いただいた若年層の方々に感想をいただきました。

●他の立会人の方や職員の方々も優しく親切で、分らないことも聞きやすい良い環境でした。初めはそこまで政治に興味はなかったけれど、話をしたり立会をしたりするうちに興味を持ってました。投票立会人を通じて選挙に興味を持つ人が少しでも増えればいいと思います。

●私は選挙権を得たばかりで選挙に対して若干の敷居の高さを感じていましたが、投票立会人を務めて沢山投票に来る人を見たことで投票がより身近に感じるようになりました。是非一度経験して欲しいと思います！
 貴重な体験ありがとうございました！

●選挙の立会人と聞いて、座っていれば良いなと軽い気持ちでいましたが、実際にやってみて座っているだけでなく、市民の皆さんが投票するにあたり、不正がないかなどをしっかりと自分の目で見るということは選挙にとっても大切なことだと感じました。市民の皆さんが正しい投票の仕方、1票を入れることにより国が大きく変わっていくと思っているので、これからも立会人でありながら積極的に参加していきたいと思いました。

●1回の選挙が多くの人の協力によって行われている事を学ぶことが出来ました。また開票作業に初めて参加した際には、機械だけでなく手作業で行われているという事に驚きを感じたことを今でも覚えています。立会人を経験したことで、1票1票の重みや、自分自身が選挙に関わっているという事を実感する事が出来ました。これから18歳になる方々にも是非参加して頂いて、選挙に関わる事の大切さや重みを感じて欲しいです。



明るい選挙ポスターコンクール 東京都への推薦 全15作品



福生市最優秀賞
中学生の部
一中(1年) 末永哲さん



福生市最優秀賞
小学生の部
三小(6年) 小野詩織さん



二小(6年) 中島歩莉さん



二小(6年) 田代奈愛さん



一小(6年) 村井友香さん



四小(6年) 市川由愛さん



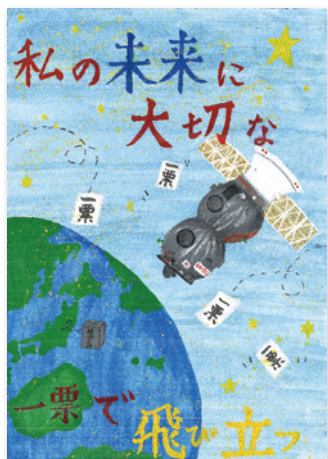
三小(6年) 大槻衛吾さん



三小(6年) 入本葵さん



六小(6年) 中澤来望さん



五小(6年) 北島心渚さん



五小(6年) 小倉誉さん



一中(1年) 中沢拓暉さん



一中(1年) 大久保咲良さん



七小(6年) 伊藤一貴さん

福生市入選者一覧 (敬称略)

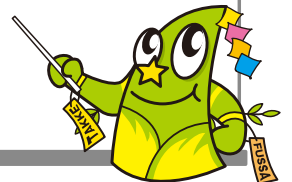
- 三小 原口紅(6年)
- 二小 岡野みお(6年)・金子陽彩(6年)
木原由衣(6年)・土方海里(6年)
- 一小 高橋勇太(5年)・小林音花(6年)
山下マリア(6年)
- 四小 高島羽菜(6年)・田村梨名(6年)
芳野ひまり(6年)
- 五小 竹田結(6年)・古庄琉依(6年)
- 六小 大松由奈(6年)・岡本優彩子(6年)
齊藤みのり(6年)・類家ゆり子(6年)
- 七小 須江咲羅(6年)・土方南奈(6年)
- 一中 鈴木榎莉菜(1年)・大郷友結(1年)
柘植文太郎(1年)・中村海璃(1年)
眞賀里涼(1年)
- 三中 田中芳奈(2年)

応募総数459点から福生市入選として、紙面に掲載の15名と左の25名の合計40名の作品が選ばれました。



三中(1年) 小山璃子さん

福生市HPでは全入選作品を紹介していますので、是非ご覧ください。



中学校生徒会役員選挙での啓発

選挙管理委員会では市内の中学校で行われる生徒会役員選挙の際に、実際の選挙で使用している記載台や投票箱などの選挙資料の貸出しを行っています。

また、立会演説会の際に時間をもらい、選挙についての話をさせていただきます。



選挙クイズの答え



- 問1 ① 当選人になるためには原則として、一定以上の得票(法定得票数)が必要です。今回の市町村長の選挙における法定得票数は「有効投票総数の1/4以上」の得票となります。
- 問2 ② 有権者は、ウェブサイト等を利用して候補者や政党等を支持・応援することができますが、電子メールを利用した選挙運動は禁止されています。またインターネットを利用した選挙運動ができるようになりましたが、インターネットで投票ができるようになったわけではありません。

投票済証 ご存じですか？

選挙管理委員会では、各選挙で投票をし終えて希望される方にオリジナルデザインの投票済証をお渡ししています。



令和7年 参議院議員選挙 投票済証

クイズの答えは3ページの下にあります。

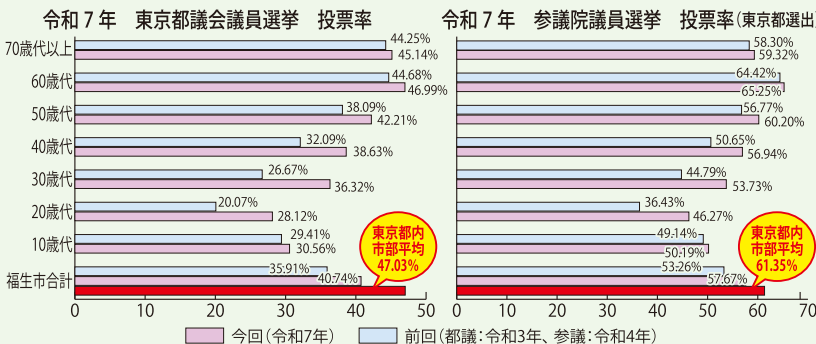
- ① インターネットを使って投票する
 - ② ホームページやフェイスブックに特定の候補者への投票を呼びかける書き込みをする
 - ③ 友人に候補者の選挙運動用ビラ、ポスターを添付した電子メールを送信する
- 問2 平成25年7月の参議院議員通常選挙から、インターネットを利用した選挙運動ができるようになりましたが、次のうち、有権者ができることはどれでしょうか？
- ① 5万票
 - ② 10万票
 - ③ 制限なし(5人の候補者のうち最多得票を得れば良い)

なるほど選挙クイズ

問1 ある市で市長選挙がありました。候補者が5人いて、有効投票が20万票あった場合、当選するには、最低何票必要でしょうか？

令和7年の選挙について

令和7年は、東京都議会議員選挙と参議院議員選挙が執行されました。どちらの選挙においても、前回よりも各年代で高い投票率となりました。しかしながら、依然として東京都内の市部平均より低い投票率となっていることから、今後も引き続き選挙に関する啓発活動を実施していきます。



正しい情報と一票の大切さ

福生市明るい選挙推進協議会
会長 森田 淳二

近年のスマホ社会での選挙は、伝達の媒体としてSNSを利用した活動が多く、これにより多くの有権者に「善悪」を問わず情報の発信・拡散がされています。

今年も、多くの小中学校の児童、生徒が作成した「明るい選挙啓発のポスター」に描かれているように「大切な一票」を自覚され、正しい情報を選挙公報の資料や、新聞・TV等で見聞きし、投票に行かれることを期待します。

協議会では新しく「投票に行こう。」と、胸にプリントした「ユニホーム」を作成し、市主催のイベント会場や駅頭で着用し、選挙啓発活動を行っております。

また、若年層の皆様には、啓発活動への参加、投票立会人、開票作業等を行っていただき、選挙の重要性を理解していただき、低投票率の向上改善に努めてまいります。

正しい情報で大切な一票を無駄にせず投票に行きましょう。

選挙管理委員会より

福生市選挙管理委員会 委員長 岩崎 澄雄

日頃より選挙の執行に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

令和7年は6月22日に東京都議会議員選挙が、7月20日に参議院議員選挙が執行されました。お陰をもちまして無事に選挙を終える事が出来ました。

さて、近年は多くの若年層の皆さんが投票立会人等で選挙にかかわっていただけられるようになりました。これからも、若い人たちが政治に積極的に参加されるのを期待しております。

若年層の投票立会人募集！

投票立会人とは、選挙の際に有権者の代表として、選挙が公正・適正に行われるよう投票管理者のもと各投票所で投票に立ち会う仕事です。やってみたいという方は、QRコードからオンラインでの申込み又は、選挙管理委員会事務局までご連絡ください。

- 応募資格 18歳から20歳代の方で、福生市内に3ヶ月以上お住まいで選挙人名簿に登録されている方、または登録予定の方。
- 時間 期日前 8:30～14:15または14:15～20:00
当日投票 7:00～13:30または13:30～20:00
- 場所 期日前 福生市役所
当日投票 原則あなたがお住まいの地区の投票所
- 報酬 (1回)7,500円
- 申込方法 オンライン又は選挙管理委員会事務局へご連絡ください(042-551-1802)



編集後記

昨年11月9日に行われた茨城県神栖市の市長選において得票数が同票になり、公職選挙法にのっとり、「くじ引き」で決定したという、信じられないことが発生しました。有権者数76,130人、投票率44.22%、得票数16,724(同数) 過去には他の地域で1票差で決まったという事例もあるそうです。このようなことは異例なケースですが、1票の重み、投票の大切さを改めて実感しました。